

心豊かにかかわりながら、「わかる」「できる」喜びのある体育学習

1 研究の仮説

- ◇ ○友だち・教師・学習の場やルール・教具などとの関わり合いと学び合いを重視した学習を展開していけば、いろいろな動きや技能・知識を身につけ、体力の向上を目指すとともに、自ら学び、自ら考え解決する力を身につけた子どもを育成することができるであろう。
- ◇ ○子どもの発達段階に応じて、身につけさせたい力を明確にし、運動の特性（動きのおもしろさ）にふれ、楽しさを味わう単元構成や学習過程の工夫を行うなど、指導法や評価を工夫・改善することで、「わかる喜び」「できる喜び」を感じられるであろう。

2 研究の視点

- ◇ 指導内容の明確化と体系化
 - ・年間計画の実施と見直し
 - ・系統表の見直しと充実（身に付けさせたい力と各運動の系統性を意識して）
- ◇ 指導法の工夫と改善
 - ・運動の特性（動きのおもしろさ）にふれ、楽しさを味わう単元構成や学習過程の工夫（試す・生かす・チャレンジするをキーワードとした「習得・活用・探求」型の授業の追究）
 - ・人、学び方、運動・健康との豊かなかかわりを工夫した学習展開
 - ・「わかる喜び」「できる喜び」を味わうことができる支援の在り方（「資料提示」「示範」「助言・補助」「賞賛」「環境づくり」「場づくり」など）
 - ・ねらいを達成するための体育的言語活動の充実
- ◇ 学習評価の工夫（指導と評価の一体化）
 - ・体育ノート・学習カード等の効果的な活用
 - ・学習活動における具体的な評価基準の検討（2学年を見通して）
 - ・形成的授業評価やデータを生かした授業改善（どのように位置づけるか）

3 本年度の主な活動内容

- 4月17日 総会（役員改選、本年度の研究計画等）
- 6月5日 一斉研（授業研究会）
 - ・5年「仲間とともにチャレンジ！チェンジ！」（体づくり運動）
授業者 加藤 由佳（羽合小学校）
 - ・4年「育ちゆく体とわたし」（保健）授業者 奥田 友香（河北小学校）
- 8月1日 夏季一斉研 ・講義・実技研修「ボール運動と指導法について」
鳥取県教育委員会 スポーツ健康教育課 生田優介指導主事
- 8月8・9日 県夏季一泊研
- 10月9日 一斉研（理論研修会・実技研修会） 臨時休校のため11日（授業研究会）
 - ・5年「対決！はげしい動きの世界」（表現運動）
授業者 吉田 寛之 小田 信之（赤碕小学校）
 - ・3・4年合体「Pリーグ開まく！！打って つないで シュートプレル！」（ゲーム）
授業者 磯江 孝 横山 明美（以西小学校）
- 10月10日 第52回中四国小学校体育研究発表大会 鳥取大会プレ発表大会参加（福生西小学校）
- 10月25日 第51回中四国小学校体育研究発表大会 山口大会参加
- 11月22日 ボール運動グループ研究協議（以西小学校）
- 2月5日 一斉研（本年度の取り組みのまとめ、26年度の研究の方向について）
- その他 研究成果刊行